

BUSINESS

リーダーになる!

実践する上司学。
よきリーダーに、よき上司になるために。



嶋津良智 リーダーズアカデミー学長。早稲田大学講師。大学卒業後、IT系ベンチャー企業に入社、トップセールスマンとなり、24歳で最年少営業部長に就任。1993年に独立、起業。94年に共同で情報通信機器販売の新会社を設立。2004年にIPOを果たす。05年に教育機関、「リーダーズアカデミー」を設立。

第6回

間違ったワークライフバランス

今回はワークライフバランスについてお話ししたいと思います。実は、わたしはこの言葉に相当な違和感を感じています。

なぜ違和感を感じているかというと、本当の意味でワークもライフも充実させている人は、決してその二つを分けた生き方をしていないということです。

ライフの一部がワークだという生き方をしている人が、本当の意味での幸せや豊かさを感じている気がしてなりません。逆をいえば、ワークとライフを分けている人ほど、意外と幸せでなく、本当の意味での豊かさを手にしていない気がしま

す。

あなたは、人生は突き詰めるのと三つのカテゴリーに分けられることをご存じでしょうか。それは、「睡眠」「プライベート」「仕事」です。1日24時間ですから

「睡眠8時間」「プライベート8時間」「仕事8時間」、8時間×3＝24時間、これは最高の時間の使い方だといわれています。ところが、現実として残業をすることもあるでしょうし、通勤時間なども仕事の一部と考え

れば、働いている限り、圧倒的に仕事に費やす時間が多いのが分かります。

このもつとも時間を費やす「仕事」が、やりがいがなかったり、楽しくなかったりして、どうしてライフの充実があるのでしょうか？ 人生の大変多くの時間を費やす仕事に充実していかなくて、私的な充実はありません。

要するに、仕事を充実させない限り私的な充実がないということは、本当の意味で人生の幸せや豊かさ、楽しみを感じるには、分けること自体に無理があるということなのです。そういう意味では、ワー

ークライフバランスではなく、ビュートイフルライフの方が正しい気がしています。仕事が「できる」「できない」をX軸、プライベートが「充実」「していない」をY軸で切ると、以下の四つのパターンに分けられます。

- 1、仕事もプライベートも充実している人
- 2、仕事は充実しているが、プライベートは充実して

さて、あなたは、どの人になりたいですか？ また、本当の意味で仕事ができ、豊かさも、幸せも、楽しさも手に入れている人はどの人だと思えますか？

ぜひ、ワークとライフを分けて、ライフの一部にワークを組み込み、「どんなビュートイフルライフを送るか？」を考えてほしいと思います。

(記事協力・Aria X)

リーダーになるツール

役立つ書籍や道具などを紹介



「ブレイングマネジャー入門」

20から40代のブレイングマネジャーの話聞き、見えてきたのは人間関係と時間の問題。それを解決する「リーダーシップ」「コミュニケーション」「マネジメント」「効率よく自分の結果を出す」「チームの作り」が紹介される。さらなる高みへ向かう1冊 (フォレスト出版・1470円)